

# 民主党 おくの総一郎の お約束

日本のGDPのおよそ6割は個人の消費に支えられています。みなさんが安心して財布のひもを緩められるようになれば、内需主導で景気回復が可能。生活の安心・安全を保障することが実は景気対策にもつながります。おくの総一郎と民主党のお約束です。

 <p>子ども手当 1人当たり 月額 <b>26,000円</b>支給 (10~15歳)</p>	 <p>公立高校 授業料 <b>無料化</b></p>	 <p>私立高校 授業料補助 私立高校などの 通学費にも <b>授業料を補助</b> (年 12~24万円程度)</p>	 <p>国民年金 医療給付 <b>すみやかに廃止!</b></p>
 <p>滞った年金 徹底的な追い出しと一元化で <b>安心の年金制度に</b></p>	 <p>安全な 国産品を! 戸別訪問検査で <b>国産食品合格率 UP!</b></p>	 <p>ガソリン 値下げ ヒューズエンジンキー製造 減速・減価で <b>ECO</b> 燃費削減でゼロ!</p>	 <p>物価高をストップ!</p>

## 財源はムダゼロ改革で。消費税は上げさせません!

官僚の天下り法人だけで全国に4700法人もあり、その年間予算は12兆6千億円にのぼります。これは消費税5%に相当するものです。天下りの禁止などこうしたムダを省けば、消費税の値上げをさせずにお約束を実行できます。おくの総一郎に任せて下さい。



総決起大会は、1200名の大ホールが満員になりロビーに人が溢れる程の盛況ぶりでした。

昨年は10月に鳩山代表を招いての決起集会を四街道文化センターで開催しました。総決起大会において、来賓、参会者が「団結ガンバロー」の三唱でおくの総一郎の必勝を誓いました。鳩山幹事長は、自民党が既得権や官僚任せの政治を続けた結果、高齢者医療、介護・障害者福祉、年金制度などが瓦解している点を指摘、政権交代を訴えました。続いてあいさつに立ったおくの総一郎は「政権交代の意味は明治以来続いてきた中央集権の仕組みをこのままとするのか、地方分権、政治家主導の民主主義を選ぶ

## 鳩山由紀夫幹事長 岡田克也副代表らが応援に!

かの選択だ。官僚の無駄遣い、生活を守る政策を作るのかをチェックする仕組みを実現することの選択でもある。私は、霞が関で官僚としてやってきた経験があるからこそ、即戦力として役立てる。」と決意を表明しました。



政権交代を訴える岡田副代表

講演会も開催、民主党の幹部がつつぎと応援にかけつけ皆様に政権交代を訴え続けた一年でした。

また、岡田副代表、蓮舫参議院議員による街



蓮舫参議院議員と